

全国登録委員会 議事録（第70回大腸癌研究会）

日時: 2009年1月15日(木曜) 11:00~12:00 (第70回大腸癌研究会)

場所: 都市センターホテル 6F 605

出席者【委員】浅野道雄、加藤知行、小平 進、固武健二郎、小山靖夫、斉田芳久、杉原健一、高橋慶一【ゲスト】東 尚弘 宮田裕章 【ガイドライン委員会】石黒めぐみ、板橋道朗、伊藤芳紀、井上靖浩、楠正人、坂井義治、島田安博、田中信治、室 圭、安野正道、渡邊聡明（講演をガイドライン委員会と共催のため）【事務局】松井孝至（五十音順、敬称略）

【まとめ】

A) 講演「診療ガイドライン・がん登録と診療の質指標（Quality Indicator）」（ガイドライン委員会と共催）国立がんセンターがん予防・検診研究センター 東 尚弘先生

B) 講演「診療科データベース構築について」東京大学大学院医学研究科医療品質評価学講座 宮田裕章先生

C) 報告事項

①登録作業の進捗状況

②登録情報利用申請

③新登録委員の委嘱: 高橋慶一先生(都立駒込病院)、斉田芳久先生(東邦大学大橋病院)、浅野道雄先生(松田病院)

D) 討議事項

今後の登録作業について: ①次回の登録対象年度 ②登録業務の外部委託

1. 東 尚弘先生(国立がんセンターがん予防・検診研究センター)、宮田裕章先生(東京大学大学院医学研究科医療品質評価学講座)に上記の演題でご講演いただいた。

2. 前回委員会の議事録が承認された。

3. 報告事項

①登録作業の進捗状況: 2008年11月に1999年症例の登録を締切った。不適格データが13施設あり、これらを除く70施設から5260例が登録された。しかし、過去の登録実績と比して施設数・症例数ともに減少しており、登録を促進するための具体的方策を策定することが緊急課題であることが確認された。

②登録情報利用申請: 過去6ヶ月間に新規申請はなかった。

③新登録委員の委嘱：高橋慶一先生（都立駒込病院）、斉田芳久先生（東邦大学大橋病院）、浅野道雄先生（松田病院）を新たに本委員会委員に委嘱した。なお、高橋 孝先生、本荘 哲先生を除く 8 名の現職委員の委嘱を更新することが確認された。

5. 討議事項

2000 年以降の症例登録について：次回は「2000 年から 2002 年」までの 3 年分の症例を一括して登録することに決定した。

杉原会長から、今後の登録事業の在り方についての提言があった。本登録事業の管理・運用を臨床医が診療の合間に行っていくには限界があり、登録の質と量を向上するためには、データセンターなどの専門家集団に外部委託する方法を検討する必要がある。

→ ワーキンググループを組織して対応を検討することとした。